



行政法入門

～行政法の基本を学び、事務を適正執行するための基礎を築く～

ねらい

行政事務の根拠となっている行政関係法規の背後にある基本的な考え方や最新の関係法令の動向を理解することにより、適正な業務執行に必要な知識・能力を身に付けます。

特徴

行政関連法について、基本的な考え方、動向などを含めて網羅的に学習することができます。

形式

本研修は、Zoomによるオンラインで実施します。

■日程【2日間】

10月12日(木)～13日(金)

■予定人数

15名

■対象

行政関連法について更なる知識習得を目指す方

■講師

行政書士 阿形 昭徳

プログラム(予定)

	9:00	12:00	13:00	17:00
1日目	1. 行政法 2. 行政組織法		3. 行政作用法	
2日目	4. 行政の事前手続 5. 行政不服審査法		6. 行政事件訴訟法 7. 国家補償	

カリキュラム(予定)

時 間	内 容
1 日 目	9:00 1. 行政法 (1)行政法とは？ (2)行政法の法関係
	12:00 2. 行政組織法
	13:00 3. 行政作用法 (1)行政作用 (2)行政行為 (3)行政立法 (4)行政の非権力的活動形式 (5)行政の実効性の確保 【演習】
	17:00
2 日 目	9:00 4. 行政の事前手続 (1)行政手続法 (2)情報公開法 (3)個人情報保護法 【演習】
	12:00 5. 行政不服審査法 (1)行政救済法 (2)行政不服審査法
	13:00 6. 行政事件訴訟法
	17:00 7. 国家補償 (1)国家賠償法 (2)損失補償 【演習】

※研修内容は現段階での予定であり、今後、変更となる場合があります。

受講者の声(令和4年度)

- 講師の方が講学上の行政法と、実務上の行政法は実態等が異なるという指摘をしていたが、まさにそのとおりだと思った。審査請求の話や、情報公開請求の話など、実務で役に立つお話が聞けてとてもよかった。
- 「行政法とは？」という議題に始まり、各法令の概要・構成から法令解釈の部分についても教えていただき、非常に勉強になった。過去の判例や演習問題を用いることで、より実践的で詳細な部分まで学ぶことができた。
- 普段、仕事の資料等で目にする単語が多く登場した。それらを行政法というこれまであまり意識していなかった観点から説明してもらったことで、その意味や重要度を理解することができた。
- 行政法の分野は苦手意識があったが、実例による説明が理解しやすく、最後まで集中して受講することができた。